

かながわ人生100歳時代ネットワーク

「団体活動紹介」

「有限会社足柄リハビリテーションサービス」



① 団体概要

- 本社 神奈川県小田原市
- 会社設立 2001年4月1日
- 従業員数 115名
- 事業内容 介護保険事業（訪問看護ステーション・デイサービスなど）
障害保険事業（放課後等デイサービス、保育所等訪問支援事業など）
観光事業・介護予防事業・コンサルテーションなど
- ホームページURL <https://ashigara-reha.jp/>



② 団体発足経緯

企業理念

「Wants」をもらい 叶えていく会社

「やりたい」をカタチに
「らしさ」をあたり前に
「いきがい」のその先へ
共に歩み続けます

歩み (沿革)

小さなお子様からご高齢の方まで。私たちは地域のあらゆるライフステージに寄り添います。

平成13年 4月	有限会社 足柄リハビリテーションサービス 設立
平成15年 8月	ARS訪問看護リハビリステーション (旧:結) 開設
平成18年 4月	地域リハビリテーションセンター ふらっと 開設、健康増進事業開始
平成21年 8月	デイサービスセンター Well (ウェル) 開設
平成25年 10月	ふらっと湯河原 開設
令和2年 4月	ふらっと湯河原 小規模多機能型居宅介護 開設
令和5年4月	ふらっと足柄 開設
令和5年10月	Studioうゑる 開設
令和6年 4月	あしがらべアフット (観光事業部) 設立
令和6年10月	ARS訪問介護ステーション開設

③主な活動（一覧）

おだわらマナー

「エスカレーターマナーアップキャンペーン」

「おだわらマナー」は、エスカレーターは歩かず「止まって乗りたい人がいる」ことを周知するキャンペーン。左右両側に止まって乗ることを推奨し、誰もが心地よく移動できる地域社会「おだわら」を目指しています。

多様な人々への配慮と、安全な利用へのご協力をお願いする活動にARSとして取り組んでいます。



「おだわらSDGs」パートナー

持続可能な「おだわら」の未来へ

私たちは「おだわらSDGs」パートナーとして、医療・介護・福祉の分野から地域課題の解決に取り組んでいます。

リハビリテーション専門職による支援や、多様な世代が安心して暮らせる環境づくりを通じて、「誰一人取り残さない」持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。



Think
MIRAI

小田原から未来を考える



小田原市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

③主な活動（一覧）

「つながり」をつくり、地域を盛り上げる。

地域のイベント主催や、地元スポーツチームとの連携を通じ、地域の活性化に取り組んでいます。

おだわらRフェス (地域リハビリテーションフェスティバル)

「リハビリテーション (Rehabilitation)」「地域 (Region)」「関係性 (Relation)」をテーマにした、地域のお祭りです。

キッチンカーの出店や、体験ブース、ステージ発表などを通じ、障害のある方もない方も、子供から大人までが混ざり合い、楽しみながら「つながる」場を創出しています。

湘南ベルマーレフットサル クラブパートナー

地元のフットサルチーム「湘南ベルマーレフットサルクラブ」とパートナー契約を締結しました。

スポーツを通じて地域に活力を与える彼らを応援するとともに、選手と連携した健康イベントなども企画し、地域のスポーツ振興に貢献します。



④主な活動（詳細説明）

3つのサポートプラン

「どうしたらいいかな？」という不安を、「こうしてみよう!」という具体的な支援に変えていきます。

温泉ヘルパー



「もう一度、あの温泉に入りたい」。介助者2名体制で、箱根や湯河原での入浴を叶えます。

個人旅行・同行支援



ご家族との旅行、思い出の場所への再訪など、オーダーメイドの旅に専門家が同行します。

グループ旅行 (企画・同行)



デイサービスや施設様の仲間との日帰り旅行を、企画から安全にサポートします。

④ 主な活動（詳細説明）



⑤ ネットワーク団体へのメッセージ

私たちが大切にしている 3つの視点

「Wants」を叶えるために、私たちは3つのことを大切にしています。

01.

リハビリの力で、「あきらめない心」を支える



「もう歳だから」「病気だから」と、
夢を閉ざさないために。

私たちの根底にあるのは「リハビリテーション」の精神です。

「もう一度旅行に行きたい」「自分の足で買い物に行きたい」。そんな切実な願いに対し、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士といった専門家が、医学的根拠に基づいたアプローチで応えます。

身体機能の向上だけでなく、環境を整え、自信を取り戻すサポートをすることで、「できる喜び」を共に創り出します。

(関連事業：ふらっと各拠点、訪問看護リハビリ、あしがらべアフットなど)

02.

0歳からその最期まで。地域で「生きる」を支える

住み慣れたこの街が、いつまでも
一番安心できる場所であるように。

ライフステージが変わっても、病気や障がいがあっても、住み慣れた地域で暮らし続けたい。その想いを叶えるため、私たちは切れ目のない支援体制を築いてきました。

医療的ケアが必要な赤ちゃんへの訪問看護から、障がい児への発達支援、高齢者の通いや泊まり、そしてご自宅での看取りまで。

医療・介護・福祉の専門職が連携し、ご本人とご家族の暮らしを一番近くで支えます。

(関連事業：ARS訪問看護・介護、Well (児童)、Studioうえる、小規模多機能など)



03.

世代を超えてつながり、活力ある「地域」をつくる



誰もが役割を持ち、共に笑い合える、
豊かなコミュニティを。

人は、人との関わりの中でこそ輝きます。

私たちは、高齢者と子供たちが同じ空間で過ごす「共生型サービス」や、地域イベントの開催などを通じ、世代を超えた「つながり」を育てています。

支えられるだけでなく、誰かの支えになる。「役割」や「出番」があることで生まれる生きがいが、地域全体の活力を高めていくと信じています。

(関連事業：Well、地域支援事業、健康増進活動など)